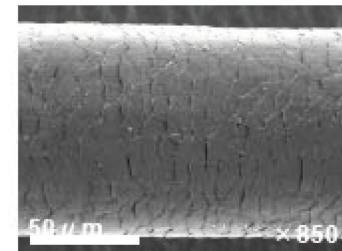


集積化に向けて

- 小さな青色レーザ（LEDの1/1000）を集積化した素子の研究・開発をしています。

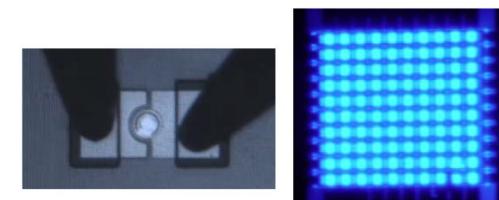


青色LED (0.3mm角)



髪の毛
拡大図
<https://www.fastretailing.com/jp/group/news/1109221700.html>

髪の毛
(0.1mm)



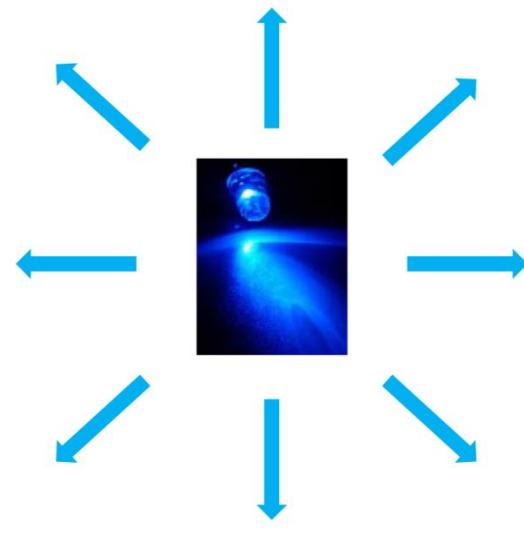
青色微小レーザ
(0.01mm角)

小さくするとたくさん並べられる
→レーザを集積化：集積レーザ

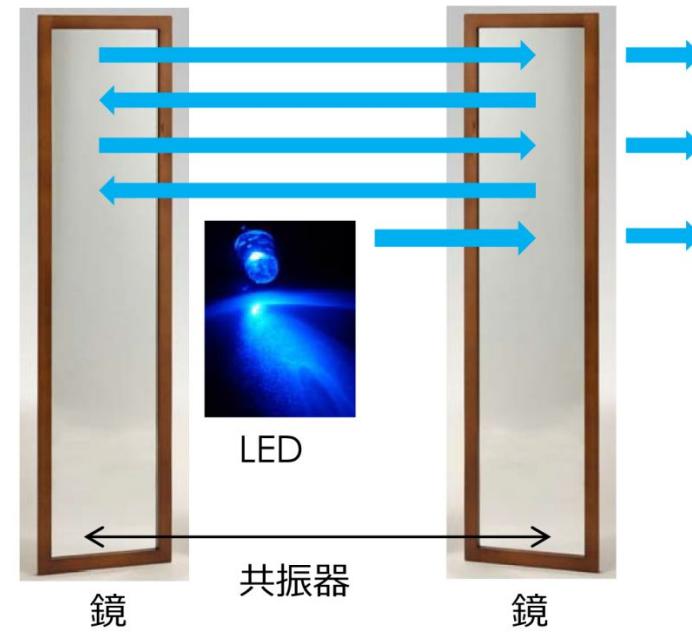
単に小さくするだけだと、光出力がその分小さくなってしまう
⇒レーザにすれば、小さくても高出力

共振器: レーザに必要な構造

共振器なし : 360°



共振器あり : 共振器方向

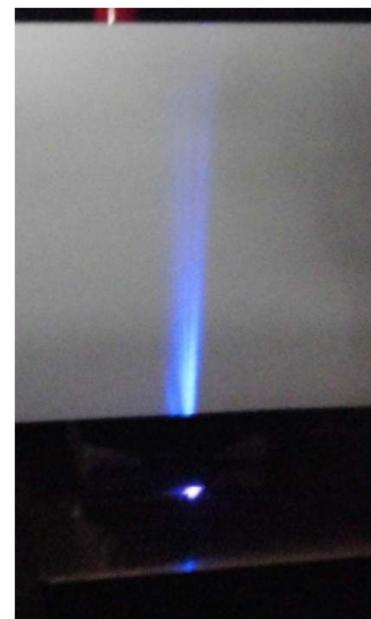


対抗する鏡（共振器）内にLEDを置くと、光が増幅されレーザ光が生じる

☆共振器により、光を制御できる

名城大の成果：面発光レーザの室温動作

名城大青色面発光レーザ
動作時の発光の様子

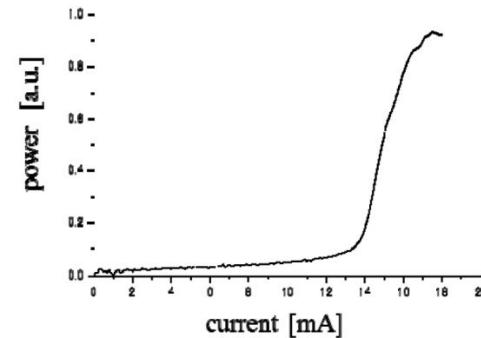


高い指向性を有する光を放射

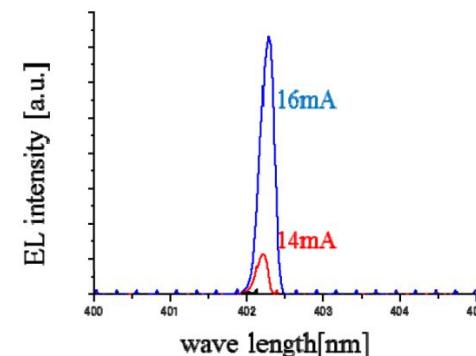
Y. Kozuka et al., 2014 MRS fall meeting

世界で8研究機関のみ実現
(さらなる改善も必要)

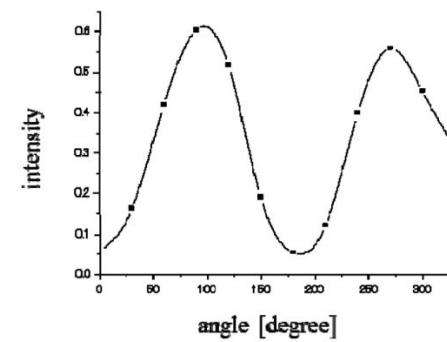
①I-L特性



②スペクトル

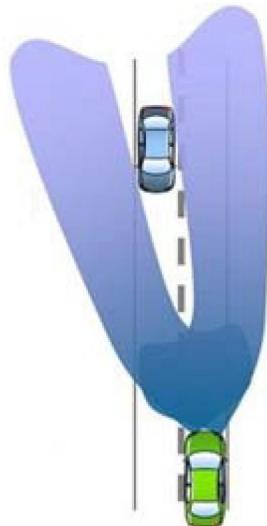


③偏光特性



応用例1:アダプティブ・ヘッドライト

眩しくないハイビーム



<http://www.ichikoh.com/>



<http://www.audi.com/>

前方からの車位置を検知して、それ以外の部分にのみ選択的にハイビームを照らすことができるようアレイ内の各LED素子をON・OFF制御

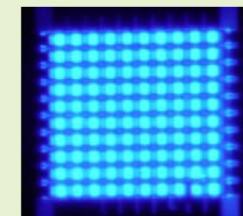
現在: LEDアレイ



<http://www.audi.com/>

25個のLEDチップを後工程で
並べる必要あり

将来: 微小レーザアレイ

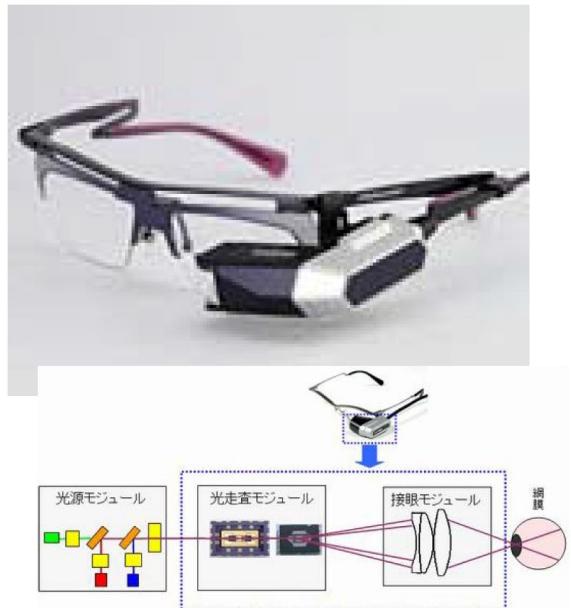


300μm角に
10×10個
(現状LED)

- ・レーザ光により、遠くまで (500m) 届く
- ・ひとつのチップに多数素子を一括形成可能

⇒高性能を安く⇒多くの車に積載

応用例2：網膜走査ディスプレイ



網膜上に投影する**超小型プロジェクタ**
→低出力高コヒーレンスレーザ光が必要
→RGB微小レーザ

現在のモバイル機器用ディスプレイ：
全電力の50%消費、その0.1%のみが網膜に入る
⇒上記システムでモバイル機器の消費電力半減



網膜走査ディスプレイ
装着時のイメージ

- ・実際の視野と重ねて画像認識
 - ・高機密性による画像認識

出典：ブラザー工業ウェブサイトより

まとめ

- ノーベル賞授賞式
 - 受賞理由
 - お・も・て・な・し
- LEDの原理
 - 固体中の電子：花火と同じ
 - 従来の照明：金属中や真空中の電子
- 未来の照明
 - 半導体レーザ集積アレイ
- 名城大学 理工学部 材料機能工学科
 - 独創的な思考・思想の継承